

〔学校運営〕

No.	生徒			保護者		
15	あなたは、中学生らしく良い方向に向上していると思いますか。			角中生は、中学生らしく望ましい方向に向上していると思いますか。		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
	85%	87%	93%	71%	74%	75%
	全学年 88%			全学年 72%		
16	先生は、学級の様子や学校の様子を積極的に家庭へ連絡、発信していると思いますか。			学校は、学級の様子や学校の様子を積極的に家庭へ連絡、発信していると思いますか。		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
	90%	82%	86%	74%	49%	89%
	全学年 87%			全学年 71%		
17	学校と地域が協働して行っている活動(ふるさと壁画、とうどおくり、トーテムポール周辺清掃、校区文化祭など)は、子ども・学校・地域のためになっていると思いますか。			学校と地域が協力して行っている教育活動(ふるさと壁画、とうどおくり、トーテムポール周辺清掃、校区文化祭など)は、子ども・学校・地域にとって有益であると思いますか。		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
	93%	92%	96%	92%	80%	91%
	全学年 94%			全学年 88%		

〔考察と対応〕

学習面については、質問「5」の結果から、生徒は「勉強が分かりたい」という意欲を持って授業に臨み、分かる喜びを感じながら学習している。しかし、質問「4」の結果からは、家庭学習に取り組めていない生徒が多いことが分かる。自発的に家庭学習に取り組めるよう、各教科で、宿題以外にどのような学習をすればよいのか、具体的に示していくことが必要である。

学校行事に関して(質問「6」)は、肯定的な意見が多い。今年度、運動会は演技内容を新たにした。また、角中祭ではバザーの内容を変更した。時代に応じた変化は今後も必要だと思うが、生徒にとって有益な行事を行うことを忘れず取り組んでいきたい。

〔学校規律〕について(質問「8」～「14」)は、生徒はルールやマナーを守った規則正しい生活をする事ができていると感じている。しかし、保護者の評価では、いくつかの質問で生徒の評価を下回っている。これは、生徒と保護者の評価基準に違いがあることも関係していると思われる。質問「11」「13」などでは、生徒は、「先生が指導してくれている」と捉えているが、保護者の評価は低い。今後は、学級懇談会などで、学校での生徒の様子、家庭での子どもの様子の共通理解を図っていき、保護者との距離をもう少し縮める必要がある。

学校と地域の協働について(質問「17」)は、例年と変わらず肯定的意見が高い。地域とともにある、地域に支えられた角野中学校であることを改めて感じた。結果に甘んじることなく、更なる向上を目指したい。

今回の評価を元に、保護者とともに子供の成長を第一に考え、指導の在り方を改善していきたい。今後も、子どもたちを学校、家庭、地域で共に見守り、連携を意識した温かい教育活動の追及に取り組んでいきたい。